

誰かのために募金

~新型コロナウイルスの影響により生活困難な市民を支える活動を応援~

活動名 『sweethome 応援弁当大作戦』

団体名 NPO 法人あっとホームたかまつ

【活動実施報告】

新型コロナウイルス感染拡大の中スタートした、「sweethome 応援弁当大作戦」。

全6回を通して、多くのご家庭にテイクアウト形式でのお弁当と工作キットをプレゼントした。

この活動を通して支援の輪が広がり、今まで以上に地元スーパーや企業様、個人ボランティア様、鹿嶋市社会福祉協議会様、地元シルバー団体様、地元 NPO 団体様、など本当に多くの支援を受けての活動になった。

テイクアウト弁当形式での支援スタイルは、子育て世代、ひとり親家庭にとってたった1食でもお母さんが夕飯を作ることの負担から解消され、家族の時間をとることへつながったのは経済的問題解決だけではなく、親子の心への支援となった。

また、一緒にプレゼントした製作キットは、木工工作だけではなく、エコバック・マスクスプレー・和紙工作など色んなバリエーションを用意することで、子ども達の好奇心を刺激することに繋がり、ゲームやネットに依存しがちの子ども達の意識を改革することとなった。

あっとホームたかまつとしては、コロナウイルス感染拡大の影響で停滞していた活動を少しずつでも再開し続けられたことが、通常活動再開へと繋がり、そしてあっとホームたかまつ主催の「Autumn festa」開催実施に繋がったと感謝している。

「Autumn festa」では、防災食の学びと配布、フードバンクの配付を行なえたのはこの活動を実施していたからだと言える。

『誰かのための募金』をあっとホームたかまつの活動を通して、多くの人に届けられそして一時でも幸せを感じてもらえたのではないかと思い、感謝している。

スイートホーム応援大作戦 第6回目

- 1 活動の日 2020年 11月25日(水)
- 2 活動場所 高松公民館 16:00~18:00
- 3 活動内容 テイクアウト形式での、お弁当提供(第6回目)
『辛くない麻婆豆腐丼&和紙工作キット』を50食分提供した。
- 4 対象人数 約 50名程度

＜ 活動の様子 ＞

辛くない麻婆豆腐丼は市販の素を使わずに食品添加物が入った調味料は使用せず、身体への優しさも考慮し調理した。受け取り時間を事前予約制での4段階に分ける事で密を防ぎ、不特定多数での接触機会を減らす従来の対策の他にも、市内でのコロナウィルス感染拡大を受けて、公民館玄関に窓口を設置。室内に入らない形式でのお渡しスタイルに変更することで、感染拡大に繋がる対策をより一層強化した。

今回が最後と言う事で、応援弁当の他にデザート(杏仁豆腐やプリン、お菓子もプレゼント。おまけの工作キットは牛乳パックを利用したペン立てを希望者にお渡しした。和紙をセットしてあるので、自分自身で考え工夫しながら お家で作ってみてと案内した。

申込した方々からは、『こんなに沢山いいんですか??』『申し込んで本当によかった!』『最後なのがとてもさみしい。』『毎回楽しみにしていました。』など、感謝のお言葉を頂いた。それを聞いたスタッフもとても喜んでいました。

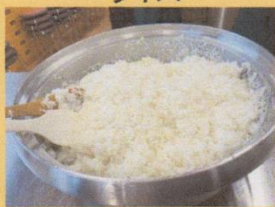
『誰かのための募金』を受けて全6回実施した『Sweet home応援弁当大作戦』はコロナ禍においてあっとホームたかまつとしての活動の再開のきっかけとなり、NPOとして、今『どうすればできるのか?』を考え模索し、実現を可能にすることに繋がった。そしてコロナ禍に加え、経済的不安、時間的・精神的余裕をとるには忙し過ぎるご家庭に対しの一助になれたと感じている。

本日のメニュー

麻婆豆腐



ライス



応援食材各種



テイクアウトお弁



ペン立て



お菓子&ケーキ他



★第5弾★ Sweet Home
応援弁当大作戦

TAKE OUT
FREE

無料提供

11/25 (水)

申込開始 11/16 18時から受付開始 (先着順)

受け取り時間

- ① 16:00~16:30
- ② 16:30~17:00
- ③ 17:00~17:30
- ④ 17:30~18:00

辛くない
麻婆豆腐丼



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お弁当スタイルで提供させていただいている、よつ葉食堂の応援弁当！！今回は第5回！事前予約制です。必要数と来訪時間を申し込みフォームにご記入ください。ご家族分 (MAX5個まで)、最大50食をご用意予定です。先着お申込み順となります。予定数に達しましたらメ切とさせていただきます。

またアレルギー対応はしておりません。

コロナウィルス感染防止に努めながら皆様の来訪をお待ちしております。

<https://ws.formzu.net/dist/S60236486/>

※持ち帰り用袋をご持参ください



高松公民館



16:00~18:00



090-8303-7442 (根本)



申し込みフォーム

『Autumn Festa～みんなの笑顔が溢れる日～』活動報告書

2020.11.1

高松まちづくりセンター

あっとホームたかまつ主催

『Autumn Festa～みんなの笑顔が溢れる日～』

秋晴れの空の下、『Autumn Festa』を、コロナ感染拡大防止を徹底した方式で行いました。受付ではマスク着用・検温・消毒・来場者の名簿作成のご協力をいただき、各ブースには消毒液とディスタンスマークを使用し、できる限り感染拡大を防止する配慮の下、開催しました。

今回の秋祭りにはあっとホームたかまつのOBやOGそしてその関係者の皆さんがボランティアスタッフとして参加してくれました。会場準備に現れた皆さんとの再会の嬉しさと支えに胸がいっぱいになりました。

また、青少年ボランティアスタッフとして、普段からあっとホームたかまつの活動を支えてくれるお兄さんスタッフが、子供たちへとお菓子の詰め合わせを沢山差し入れてくれました。イベントが始まる前から感謝の想いが胸に溢れ、笑顔と喜びの涙であたたかな空気に包まれたまま、イベントを始めることができました。

イベントのスタートは芝生広場。

鹿行地域で活動されている、リコーダーサークル『ドルチェ』さんの演奏は、優しい調べで、秋祭りの始まりを彩ってくださいました。

イベント広場では、あっとホームたかまつの子供たちで結成したキッズサポーターが運営する『よつば家』を中心に、グッドライフひまわり様・三和機工(株)様・NPO 法人遊休地活用クラブ様・Suiren 様・春子ファーム様に出店協力いただき、秋祭りを盛り上げていただきました。

子供たちの『よつば家』は、ディスタンスをとり、密にならない工夫をしながら

【販売】【ワークショップ】【ぬり絵(お楽しみコーナー)】の3つのブースに分け、活動しました。

それぞれのブース担当の子供たちが事前に決めたシフトに合わせて出勤。

午前の部の子供たちは準備からお手伝い。

午後の部の子供たちはお片付けまでお手伝い。

【販売】はキッズたちの予想よりもなかなか商品が売れず、買っていただくことの厳しさを痛感した時間でした。

それでも、『売れないなら、どうするか??』大人サポーターからの問いかけを自分たちなりに考え、商品を持って会場のお客様に行商に出るキッズや、ディスプレイを工夫するキッズ、『値下げしてもいいですか??』と提案してくるキッズ。

販売すること厳しさを知ること、自分自身で工夫し、それを売るための行動にうつし、そして売れた時の喜びとお客様への感謝をよりいっそう感じられたのではないのでしょうか。

もちろんいっぱい売れることはとても嬉しいですし、その喜びを感じさせてあげたかっとは思いますが、なかなか売れなかったからこそ、子供自身の中から自ずと考える力・行動する力が湧きだした、そんな活動になったと思います。

今後の目標として販売する商品の内容もスタートから子供たちと一緒に発案し作成・準備していけたらと考えています。

【ワークショップ】は最初から最後まで大盛況。

スライム作り/バスソルト作り、どちらもほぼ完売で、担当したキッズサポーターは大忙し。

あっとホームたかまつの OG である中学生ボランティアのお姉さんたちがずっとフォローに入ってくれて、キッズをサポートしてくれました。ワークショップ担当のキッズは『先生役』なので、お客様に教えることが必要。

普段、なかなか自分から声が出せないキッズもお客様に伝わるように頑張って声を出して先生役にチャレンジ。そして普段から積極性のあるキッズは、自分自身の担当だけでなく、周りにも気を配り、仲間や大人のサポートもできるようになったりと、ワークショップの先生になるという活動の枠を超えて、準備や片付けの時間も通して、キッズそれぞれに輝きと成長がみられました。

【ぬり絵(お楽しみコーナー)】

来場して下さる子供たちのための『お楽しみコーナー』を作れないか?の発案から生まれたぬり絵コーナー。

無料で楽しめるので、オープン時からたくさんの子供たちでにぎわいました。

密にならないように、机ごとにディスタンスをとり、飛沫防止プレートを使用。

学生ボランティアのお姉さんと一緒に担当のキッズは参加者の利用案内と、使用した色鉛筆の消毒などを行いました。

消毒などは簡単そうに見えて、コロナ渦中ということで、徹底を義務づけていたので、キッズにとっては緊張を伴うとても重要な役割だったと思います。

担当するキッズも人数をしばることで、より一層それぞれが責任感をもって活動を行ってくれま

した。

午前中は特に利用者が多く、大忙しだったようですが、自分の役割をまっとうする姿は子供ながらにとっても素晴らしかったです。

あっとホームたかまつのキッズサポーターたち。

準備期間と本番当日。短い時間の中でも、多くの支えと見守りの中、それぞれの学びと成長につながった活動でした。

まちづくりセンター内においては様々な体験活動や異文化交流も行いました。

室内の活動は参加者を事前申し込みなどでしぼることによって、密を避ける対策の下行いました。

午前中の体験活動は【木工工作講座】を開講。本格的な壁掛けスタイルの黒板を作成。

初めて金槌を1人で使う子供がほとんどで、みんな最初はドキドキと緊張の面持ちで行っていましたが、途中からはどんとどんと夢中になり、黙々と製作活動に熱中。特に使用した釘が細く小さかったため、難易度が少し高く『打ちづらい～。小さいな～』などの声も上がっていましたが、途中から『この作業大好き！！』などの声に変化していきました。今回の木工講座は限られた時間だったため、子供たちの工程が限られていましたが、今後の体験講座はもう少し子供たちが携わる工程を増やしたり内容を選べるようにすると、より充実した時間になるかと思いました。

午後の体験活動は【和紙工作講座】。和紙と牛乳パックを使用して、素敵で丈夫なペン立てを作成。

積極的な参加者が多く、まずは自己紹介からスタート。

製作活動は細かい作業や普段使わない指の使い方を教わった結果、小さな子はなかなか習得できずに苦労する場面もありましたが、それぞれが熱心に製作活動に参加。素敵な作品が完成。

全体として、和紙の柄が少し渋めのものが多かったので、別の機会ではもう少しかわいい柄の和紙も用意してあげたいと思いました。

他の室内活動は異文化交流をテーマに、ベトナムから来ている外国人実習生との交流を行いました。

茶道の先生にコロナ対策を行った中、お茶をたていただき、ベトナム人実習生の皆さんに日本文化を体験していただきました。ゆったりとした時間の中で、お抹茶と、和の心を体感し

てもらえたかと思えます。

一方、実習生の皆さんから本場のベトナム春巻きを沢山差し入れとしていただきました。普段あまり食べることが少ないベトナム料理をスタッフ・キッズサポーターで美味しくいただきました。より一層の交流を今後もはかれたらと考えています。

午後からのイベントは、広場で行った『防災食のデモンストレーション』。鹿嶋市社会福祉協議会様に防災食をご提供いただきました。

3.11以降、耳にする機会は増えてきましたが、ありがたいことに、実際見たり食べたりすることはなかなかない防災食の作り方を通して、防災への意識を高めていただくために行いました。フリーズドライになっている五目御飯にお湯を注ぐだけで完成する防災食は、イベント後半に来場の方々に配布させていただきました。

その後は、芝生広場にて『みんなで瞑想ヨガ』を行いました。

講師にネパール密教舞踊の舞踊家の方をお招きし、さわやかな風と暖かな太陽の下、すっきりと心地よく自分自身に意識を向けるとても贅沢な時間。

大人も子供も来場者もスタッフも日本人もベトナム人も、みんなが自分のペースで無理なく身体を動かし心をストレッチ。多くのみなさんが楽しそうに参加してくださって本当に良かったです。

イベント終盤。

よつば家の営業を終了し、子供たちにとってメインイベント『鬼滅の刃グッズ抽選会』を開催しました。

お一人で大量のグッズをご寄附くださった大平様。『はずれて悲しむ子供がいないように。』と抽選会としては考えられない量のグッズを持って来てくださり、なんと当日の抽選会直前にも抱えて追加しにきてくださいました。

大平様のおかげで、来場したこどもたち総勢 65 名全員に当たる抽選会を開催することができました。

65 名の子供たちが本当に嬉しそうにニコニコと当たった商品を持ち帰る笑顔がとても素敵でした。

大平様、本当にありがとうございました。

また、抽選会ができるかぎり密にならない方法を相談し、高松まちづくりセンター様のご厚意で80脚以上の椅子を使用しての抽選会を行うことができました。スムーズに密にならずに開

催できて、本当によかったです。

その後、80 脚の椅子を使用して、防災食とフードバンクの配布も引き続き行いました。防災食の五目ごはんはご家族のみなさんで夕飯に。フードバンクは様々なご寄附の詰め合わせセットをお渡ししました。ご寄附、ご協力いただきまして、本当にありがとうございました。

イベントの最後は、来場者様、スタッフ、キッズ、出店者様、みんなで楽しむバイオリンリサイタル。

バイオリニストの『HOLY』さんは、芝生広場で、集まった子供たちと同じ目線に座り、バッハの古典から始まり、ご自分のオリジナル曲、そして、その場で子供たちのリクエストに応えてくださり、様々な曲を奏でてくださいました。観客と同じ目線で優しく奏で、語りかける『HOLY』さんは本当に素敵でした。

最後はみんなが知ってる情熱大陸のテーマで締めくくり。暖かな空気の中イベントを終えることができました。

ご出演いただき、優しい愛のこもった音楽をありがとうございました。

『HOLY』さんのご厚意で、イベント終了後に子供たちは子供用バイオリンでの試し弾き体験をさせていただきました。最後まで素晴らしい体験ができ本当にありがとうございました。

あっとホームたかまつ主催の『Autumn Festa～みんなの笑顔が溢れる日～』は本当に多くの方々を支えられて開催することができました。

中学生・高校生ボランティア、ママさんボランティアさん、あっとホームサポーター。

イベントの後援をいただいた鹿嶋市、並びに鹿嶋市社会福祉協議会様。

お忙しい中、子供たちの激励、ベトナム実習生との交流など、温かなお声をかけをくださった錦織市長。

そしてまた、あっとホームたかまつの活動に賛同いただき、協賛くださっている企業様、個人支援者の皆様、本当にありがとうございます。

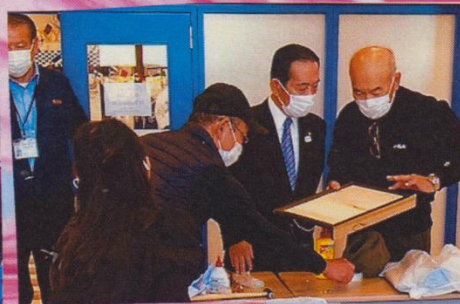
今回は、協賛のみならず、広報活動など様々な方面からご支援くださった三和機工(株)様。

子供たちへのお菓子をご寄附くださった、セイミヤ(株)様、ラポワール様、タイヨー(株)様。

本当にありがとうございました。

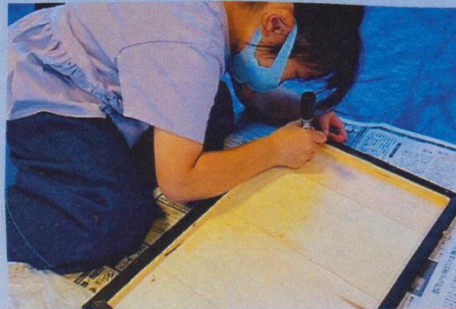
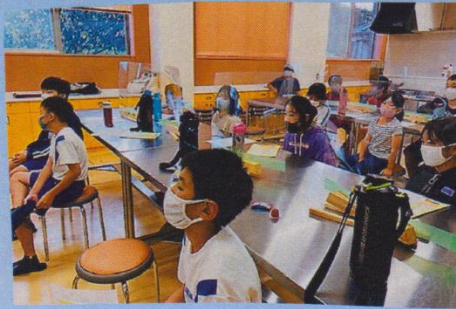
一人一人が piece となって、イベントを作り上げてくださり、感謝の想いでいっぱいです

鹿嶋市長錦織様の激励



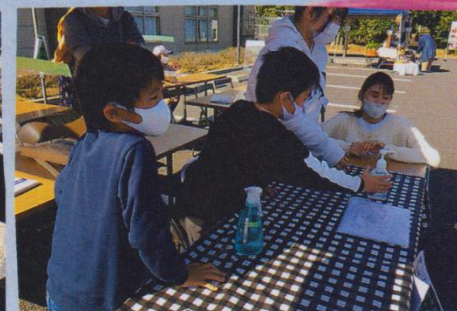
錦織市長様が、
イベントの視察と激励に駆けつけてくださいました。
お忙しい中、ありがとうございました。

よつば家の準備から頑張りました！！



みんなで会議をしたり、リーダーを決めたり、
看板作りや募金箱作り、販売商品製作や値札作り。
イベントを盛り上げるためのコピーライターにもなりました！！

よつば家は子どもの店



販売に、ワークショップに、お楽しみコーナーと3つの
ブースに分かれて活動したよつば家。
販売する難しさ、人に教える難しさ、を通して、多くの学びがあ
りました。
沢山の参加者に感謝。

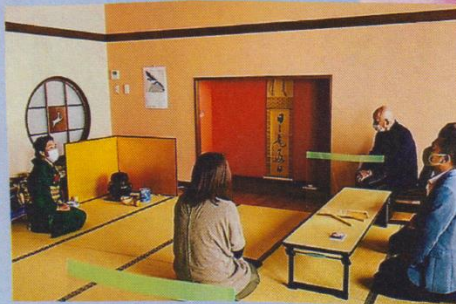
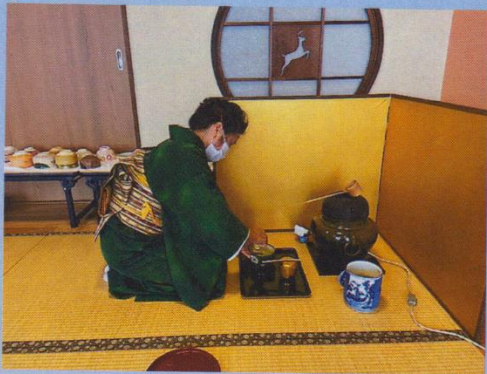
出店者の皆様とイベント広場



お祭りを一緒に盛り上げてくださった、出店者の皆様に感謝です。

イベント広場では、ハロウィンフォトブースや防災食デモンストレーション、鬼滅の刃グッズ抽選会など様々なイベントを行った。

室内活動は体験活動

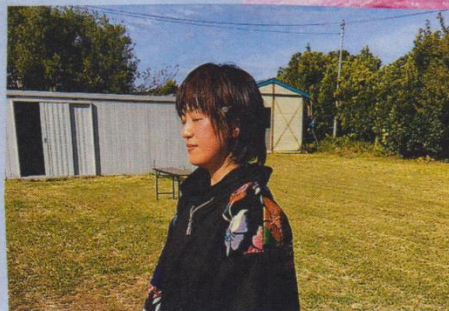
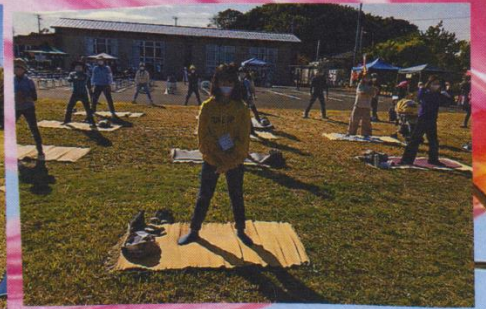


室内活動は密を避け、事前申し込みの方限定の体験活動を行いました。午前中は本格的な壁掛けブラックボード作り。午後は、和紙を使ったペン立て作りでした。

参加した子どもたちは熱心に活動に取り組んでいました。

また、異文化交流として、ベトナム人実習生の皆さんに茶道を体験していただきました。

みなで瞑想ヨガ



あたたかな太陽とさわやかな風を感じる秋空の下で行った
『みなで瞑想ヨガ』
とても心地よく身体も心もスッキリとする時間を
過ごせた。

holyのバイオリンリサイタル

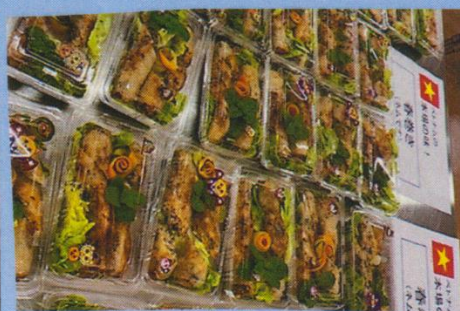


イベントの最後を締めくくる、バイオリニスト『holy』さんの
優しくあたたかな演奏会。

来場者様も、キッズも、スタッフも、みんなでゆっくりと
さわやかな時間を過ごせました。

素敵な時間をありがとうございました。

沢山のご寄付をありがとうございました



『Autumn Festa』開催に際して、多くのご寄付をいただきました。
お菓子をご寄付くださったセイミヤ（株）様、ラポワール様、タイヨー（株）様。
大量の鬼滅の刃グッズをご寄付くださった大平様。
ベトナム春巻きを差し入れてくださった実習生の皆様。
販売用の作品をご寄付くださった長谷川様。
防災食やフードバンクをご寄付くださった社会福祉協議会様。
他、多くの方々にご支援、ご寄付、ご尽力いただきました。
ありがとうございました。

スイートホーム応援大作戦

- 1 活動の日 2020年 10月28日(水)
- 2 活動場所 高松公民館 16:00~18:00
- 3 活動内容 ツナとなめ茸ご飯、具たくさんとん汁、応援食材
- 4 対象人数 約 60名程度

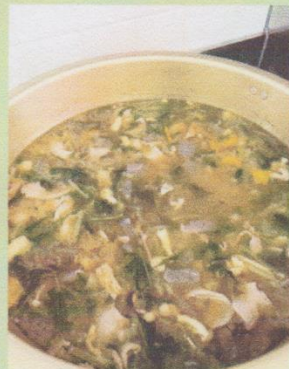
＜ 活動の様子 ＞

大分寒くなってきたので 温かい汁ものも子ども達に提供したいと、料理スタッフの提案から、今回は具たくさんとん汁も用意。きのこ、豚肉、豆腐、こんにゃく、油あげ、人参、里芋、ねぎ、大根、小松菜など、具がたっぷり。混ぜご飯を共にテイクアウトするご家庭と、とん汁は親子で食べるなど多くの方が参加した。以前一緒に活動をしていた保護者(お母さん)が公民館まで訪ねてくる。その当時関わっていた子は、立派に成長し大学生になっていて、いろいろお世話になったと感謝の言葉を頂いた。皆さんに手作りご飯を食べてもらえるのは、もちろん嬉しい事だが このように以前子ども達を見ていた親御さんから感謝の言葉が聞けるのは、活動を続けていて良かったと感じる。たくさんの人との縁や繋がりが心に響いた。

本日のメニュー



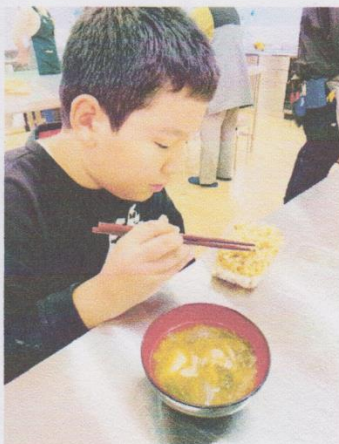
ツナとなめ茸ご飯



具たくさんとん汁



テイクアウト用 弁当・おにぎり



応援食材



スイートホーム応援大作戦

《 テイクアウト方式 弁当活動報告 》

- 1 活動の日 9月30日(水)
- 2 活動場所 高松公民館 16:00~18:00
- 3 活動内容 ① 二色丼弁当の配布 (60食提供)
② 応援食材の配布(野菜、応援お菓子、マスクスプレー)
- 4 対象人数 約30名程度

〈 活動の様子 〉

毎回、反響の大きいテイクアウト弁当企画。今回のメニューは二色丼。約60食を提供した。必ずこの日を忘れずに予約する家庭や人から話を聞いて初めて予約する家庭など。特に一人親世帯や、共働き世帯の方には、たった1食のお弁当や応援食材も「非常にありがたい」との声。お母さんと一緒に嬉しそうにお弁当を取りに来た女の子が、プレゼントのマスクスプレーキットを見ると、家で作れる楽しみに笑顔を見せていた。また、未就学児の子ども達は綿菓子を渡すと「早く食べたい!!」とニコニコ顔。このような様子が心を込めて手作りしてくれた料理サポーターにとってやって良かった達成感と、かわいい笑顔に癒された一時であった。多くの方の協力によって今回の企画が成功した事に感謝したいと思う。

料理サポーターが調理中の手作り二色丼



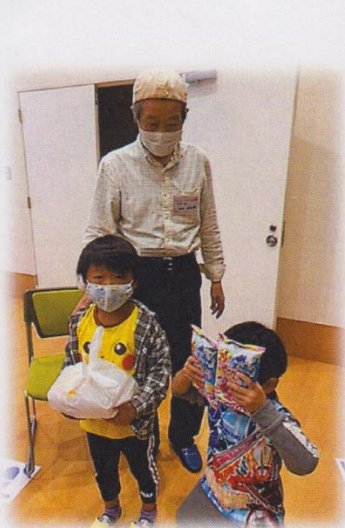
二色丼完成



テイクアウト用



本日のテイクアウト弁当、
& 応援品々!!



おまけのマスクスプレーキット マスクの不快感を爽やかに解消！！

内容

- ☆スプレーボトル
- ☆クリスタルメンソール（薄荷を結晶化したもの）

作り方

- 1.スプレーボトルにクリスタルメンソールを3～5かけ入れる
- 2.精製水かミネラルウォーターを注ぐ
- 3.よく振ったあと、半日おくと使用可能

※クリスタルメンソールを入れすぎると、目にしみます。
量を加減してください。

天然の薄荷を結晶化したフードグレードのメンソールクリスタルです。
徐々にお水に溶けていきます。
溶けきるまでお水を追加すれば使えます。
残ったクリスタルメンソールは冷蔵庫にて保管してください。
ティッシュに包んでタンスに入れると防虫効果があります。

あっとホームたかまつ

おまけのマスクスプレーキット マスクの不快感を爽やかに解消！！

内容

- ☆スプレーボトル
- ☆クリスタルメンソール（薄荷を結晶化したもの）

作り方

- 1.スプレーボトルにクリスタルメンソールを3～5かけ入れる
- 2.精製水かミネラルウォーターを注ぐ
- 3.よく振ったあと、半日おくと使用可能

※クリスタルメンソールを入れすぎると、目にしみます。
量を加減してください。

天然の薄荷を結晶化したフードグレードのメンソールクリスタルです。
徐々にお水に溶けていきます。
溶けきるまでお水を追加すれば使えます。
残ったクリスタルメンソールは冷蔵庫にて保管してください。
ティッシュに包んでタンスに入れると防虫効果があります。

あっとホームたかまつ

NPO法人あっとホームたかまつ

★第三弾★ Sweet Home
応援弁当大作戦

9/30 (水)

申込開始 9/19 18時から受付開始 (先着順)

受け取り時間

- ① 16:00~16:30
- ② 16:30~17:00
- ③ 17:00~17:30
- ④ 17:30~18:00

TAKE OUT
FREE
無料提供

とりそばろの
二色丼ぶり



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お弁当スタイルで提供させていただいている、よつ葉食堂の応援弁当！！今回は第三回！事前予約制です。必要数と来訪時間を申し込みフォームにご記入ください。ご家族分 (MAX5個まで)、最大50食をご用意予定です。先着お申込み順となります。予定数に達しましたらメ切とさせていただきます。

またアレルギー対応はしておりません。

コロナウィルス感染防止に努めながら皆様の来訪をお待ちしております。

<https://ws.formzu.net/dist/S60236486/>

※持ち帰り用袋をご持参ください



高松公民館



16:00~18:00



090-8303-7442 (根本)



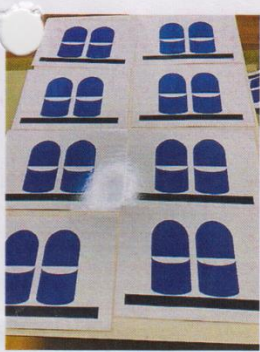
申し込みフォーム

スイートホーム応援大作戦

- 1 活動の日 8月26日(水)
- 2 活動場所 高松公民館 17:00~19:00
- 3 活動内容 応援食材の配布
- 4 対象人数 30名程度

＜ 活動の様子 ＞

8月の食堂は食中毒の観点から、テイクアウト式の弁当はお休みし野菜やお菓子など応援食材の配布を子育て世帯を対象に実施。活動する時の課題として受付時の密を防ぐ為、今回から目で見えるソーシャルデスタンスマークを通路に用意。人との距離が自然と取れるようになった事はコロナ対策をする上で有効な手段となりました。工夫すべき点はまだあるので、引き続き改善点を見付けながら活動を継続できればと思っています。手洗い、消毒、手袋の装着をし、食材は各家庭に1つずつ袋詰めして素早く手渡せるよう準備。1回分の食材でも家計が助かるとの声がありました。また昔は普通にあった近所での『おすそ分け』の文化が、今では希薄になった事で こうした交流が保護者の心を温かくし人との繋がりが持てたことで笑顔になれたようです。



ソーシャルデスタンスマー

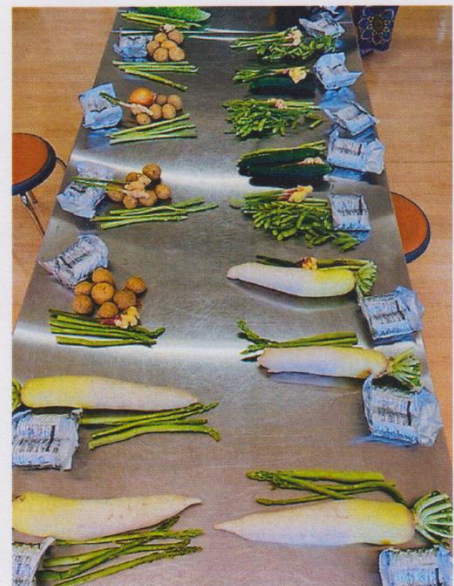
Social distance, please



応援食材の数々！！



食材を清潔に仕分け作業！！



あっとホーム通信 (特版)

令和 二年 7月 29日 (水) 第27号
発行 NPO法人あっとホームたかまつ

スイートホーム応援大作戦

☆ 活動の様子1. 7/29(水) 高松公民館にて ☆
前回 ご好評頂いたテイクアウト弁当の第二弾です!!
今日のメニューは 炊き込みご飯と鳥のつくね。約100食を用意しました。
この日の為にとたくさんの方々から心温かい食材の数々を寄贈して頂き
皆様方のご支援により、このような活動ができる事に感謝します。

ウッド村ファームさんが
銚子から朝採りのとうもろこしを
届けて下さいました!



たくさんの食材



<今日のメニュー>



つくねハンバーグ

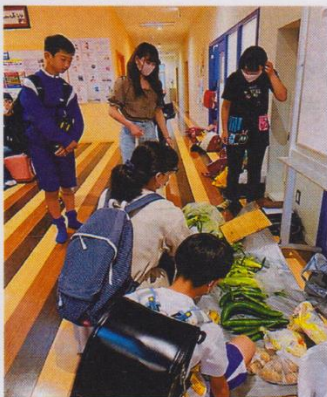


炊き込みご飯



野菜サラダ

<お野菜マルシェ>



<懐かしい出会い>



一緒に活動した子ども達が成長
し顔を見せに来てくれました!!

☆ 活動の様子 2. マイエコバックペイント体験 ☆

前回のテイクアウト企画で、少しの時間でも会えた事は嬉しい様子。でも単にお弁当を取りに来るだけでは「何だか寂しい!」「一緒に活動したい!」とのたくさんの声。コロナで大変な時期ですが、笑顔で楽しく過ごす時間の大切さを改めて感じ、簡単な体験コーナーを開催。7月からレジ袋が有料となり、子ども達の会話の中にもエコバックの話題が出ていて、環境に対する意識を少しでも高めてもらおうと自分でペイントしオリジナルエコバックが完成。お弁当や応援食材をマイバックに入れて持ち帰る姿に、ほんの少しの家庭の応援と人と人が繋がる喜びを感じる事ができました。

<ペイント作業>



<幸福の印>



みんなのお揃い
よつ葉のクローバーをペイント!!

※ 筆に取る絵の具の量の量を調整することが難しかった子もいましたがそれぞれにペイント作業を楽しんでいました!!

「希望」「信仰」
「愛情」「幸福」

<前回の木工キット> ペン立て完成品



家庭で手軽に楽しめる
木工キットを「作ってきました」
「少し失敗しちゃった!」と言って
見せてくれました。

NPO法人あっとホームたかまつ

★第二弾★ Sweet Home
応援弁当大作戦

TAKE OUT
FREE

無料提供

7/29 (水)

炊き込みご飯
& とりつくね

受け取り時間

- ① 16:00~16:30
- ② 16:30~17:00
- ③ 17:00~17:30
- ④ 17:30~18:00



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お休みさせていただいていた、よつ葉食堂をテイクアウト弁当のスタイルで6月から再開させていただきました。今回は第二回！前回と同じスタイルで、事前予約制とさせていただきます。必要数と来訪時間を申し込みフォームにご記入ください。炊き込みご飯はご家族分（MAX5個まで）、とりつくねは一家族1パックとなります。最大50食をご用意予定です。先着お申込み順となります。予定数に達しましたらメ切とさせていただきます。またアレルギー対応はしておりません。小麦・乳成分の原材料を使用しております。コロナウイルス感染防止に努めながら皆様の来訪をお待ちしております。

ミニ木工体験もあるよ！

<https://ws.formzu.net/dist/S60236486/>

※持ち帰り用袋をご持参ください



高松公民館



16:00~18:00



090-8303-7442 (根本)



申し込みフォーム